

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		居宅訪問型児童発達・保育所等訪問支援パラソル		公表日			
				2026年 3月 31日			
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点	
環 境 制 運 営 ・ 体	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	2		・ 現在訪問時に使用する教具教材はありません。訪問時以外でも取り組めるように、学校内の教具教材を活用する方向でご提案させていただきます。	・ お子さまの状態像や、訪問先の資源として、今後必要があれば教具教材を作成して使用します。	
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	2		・ 2025年9月に開所し、徐々に契約が増えてきたところです。現時点では適切だと考えています。	・ 今後の契約状況によっては新たなご依頼をお断りしたり、新たに訪問支援員を雇用したりします。	
業 務 改 善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。		2	・ 開所したばかりのため、まだ職員間で業務改善をするほどの稼働がありません。	・ サービス提供記録やモニタリングの書式についてより効果的効率的に業務が進められるよう各訪問支援員で検討を行ないます。	
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。		2		・ 今回の結果を元に、保護者の皆さまのご意向を踏まえた業務改善に繋がるよう仕組みを整えます。	
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	1	1	・ slackという情報共有ツールを用いて訪問支援員同士の意見は把握できている状況です。しかし、業務改善に繋がるまでの仕組み化はできていません。	・ 現時点では新規事業として徐々に成長している段階です。今後は従業員の意見を踏まえた業務改善に繋がるよう仕組みを整えます。	
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。			2		・ 第三者評価調査の義務のある事業所ではないですが、今後第三者による組織運営の評価を行なうことを検討します。
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	2			・ サービス提供の質を担保し、さらに高めるために、法人内外の研修について充実する方向で計画をいたします。	
適 切 な 支 援 の 提 供	8	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	2			・ お子さまの状態像に合わせた支援計画を作成しようと心掛けていますが、さらに効果的な計画が作成できるよう工夫いたします。	
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。			2	・ 訪問支援員の担当が完全に分かれているので、現時点では検討機会がありません。今後はケース会議等を開催し、組織の総意としての計画作成ができるよう工夫します。	
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	2			・ 訪問前には訪問先にお伺いするなど、ご意向を盛り込むことができるようヒアリングを行なっています。	
	11	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	2			・ Googleドライブを活用し、計画が共有できるような仕組みにしています。	
	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。			2	・ 行動障がいが増して表出しているお子さまをメインでお受けした関係で、標準化されたツールではなく個別具体的なアセスメントを取っている状況です。	・ 今後は標準化されたアセスメントを整備しつつ、インフォーマルなアセスメントも強みとして活かしていくよう工夫します。
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	2				
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	2			・ Googleドライブを活用し、計画が共有できるような仕組みにしています。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。			2	・ 現時点では担当するお子さまが完全に分かれています。チームで連携した支援は行なわれていません。	・ 今後必要があれば、チームを形成した支援を提供することを検討します。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。			2	・ 必要時には情報を共有しています。	・ チームを形成した支援が必要になった場合には、打ち合わせや振り返りを充実させていきます。
17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	2			・ 学校の先生方のご負担にならないようご提案を心掛けています。	・ 学校の理念については、しっかりと理解を深めるまではできていなかった部分もあるので、今後は意識して確認します。	

	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	2			
	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	2			・まだ開所から間もないので、今後の課題として意識しておきます。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	2			
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	2			
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	2		・移行ケースがまだありませんが、必要があれば対応していきます。	
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	2			
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	2			・現時点ではまだ繋がりがありません。今後積極的に参画を図ります。
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	2			
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	2			・現時点では実施していません。今後充実させていこうと考えています。
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	2			
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	2			
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	2			
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	2			
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	2			
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	2			・事業規模がまだそこまでは大きくありません。今後検討していきます。
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	2			・開業当初は想定以上のご依頼があり、連絡調整に時間が掛かっていました。徐々に整備されつつあります。
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	2			・現時点ではまだ取り組めていません。
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	2			
訪問先	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	2			
	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	2			
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	2			・学校のご負担にならない範囲で行なっています。

施設への説明等	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	2			
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	2			
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	2			
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	2		・訪問中の事故や緊急時対応は学校の判断によるものが多いと思うので、そのようにご家族に周知しています。	
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	2		・訪問中の事故や緊急時対応は学校の判断によるものが多いと思うので、そのようにご家族に周知しています。	
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	2			・現時点ではまだ共有するほどの訪問実績がありません。今後作成していきます。
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	2			
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	2			